

## ビジョンを語る会（7/7 姫路青年会議所・7/11 高校生・大学生）の主な意見

## ■基本姿勢のキャッチコピーについて

|        | 主な意見  |
|--------|---|
| 現行案    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・印象には残るが、説明がないと分かりにくい。</li> <li>・「ちいき」と「ひと」の読み方が逆ではないかと感じ、分かりにくい。</li> <li>・世界遺産と書いて「ひと」と読ませるのがシンプルにかっこいい。他でも当て字はよく見るが、この読ませ方は初めて見るので衝撃的だった。</li> <li>・意味が分かりにくいという意見もあるが、逆にそれが魅力だと思う。どういう意味だろう？と考えさせるくらいが、ちょうどいいのではないか。</li> <li>・キャッチコピーは人の目にとまらないといけないので、読み方に違和感があるくらい尖っている方がいい。</li> <li>・中播磨として世界遺産を推すのであれば、世界遺産という言葉を使ったキャッチコピーがいい。</li> </ul> |
| 変更案 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個性と書いて「ひと」と読ませるところが興味深く、印象に残りやすく良い。</li> <li>・神崎郡を含めたそれぞれの地域の強みが中播磨の魅力だと思うので、世界遺産という言葉を使わないキャッチコピーがいい。</li> <li>・短くて分かりやすい。</li> <li>・最初は字余りだが、「個性（ひと）が輝く中播磨」の部分が、7文字・5文字になっておりリズムが良く、耳に残りやすい。</li> </ul>   |
| 変更案 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすく良い。</li> <li>・すっきりしていて見やすく、ずっと中に入ってくる。</li> <li>・世界遺産・姫路城を中心として、中播磨エリア全体が世界遺産のように輝くということが分かりやすく伝わって良い。</li> <li>・他の案に比べると印象には残りやすいが、語呂が良く覚えやすいので、見る人も分かりやすいと思う。</li> <li>・ちょっとひねりがなさすぎる。</li> <li>・世界遺産というフレーズは姫路を中心に考えすぎていると感じる人もいるのではないか。</li> </ul>  |
| サブタイトル | <p>《「え？中播磨でできないことある？」について》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すごくポジティブで良いと思う。これを見たとき、中播磨地域内の方はポジティブになり、中播磨地域外の方は中播磨に可能性を感じると思うので、とても良い。</li> <li>・若い世代の意見を採用すること自体がとても良い。</li> <li>・一番に目について興味をわいたので、良いと思う。</li> </ul>   |

|     |  |
|-----|--|
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み替え（世界遺産→ひと等）が分かりにくく、全体的に少し堅い。もう少し端的に分かりやすい表現の方がいいと思う。</li> <li>・ビジョンをいかに県民に周知していくかが非常に重要。キャッチコピーをきっかけに中身に誘導するために、目にとまるキャッチーなキャッチコピーにすることが大事</li> </ul> |
| 別案  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・このまちすべてが世界遺産、可能性あふれる中播磨</li> <li>・個性豊かに、人と地域が輝く中播磨</li> </ul>  |

### ■将来像・取組の方向性のキャッチコピーについて

- ・キャッチーなものとそうでないものが混在しており、全体的に統一感がないように感じる。「え？中播磨でできないことある？」のような若者向けのフレーズを主軸に、全体的に若返らせてはどうか。
- ・「多様な人が行き交う」は全然若者には響かない言葉だと思う。「いろんな人」に変えるなど、若い世代向けの言葉に置き換えていけばいい。

### ■ビジョン全般について

| 分野              | 主な意見   |
|-----------------|--|
| 全般              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期ビジョンは若者世代を盛り上げる方向でつくっていくべき。</li> <li>・人口が減るとビジョンの内容も実行できなくなるので、人口減少・人口流出に対するアプローチを強調してもいいのではないか。</li> <li>・地域や世代によって祭りに対する温度差があり、祭りに熱中する人よりも、その熱に負ける人の方が多いと思う。全体的に「姫路＝祭り」に引っ張られすぎている気がする。</li> <li>・祭りは中播磨地域の特色を出す際のキーワードであるので、祭りを前面に出すことは良いと思う。</li> <li>・不便なく暮らせることは中播磨地域に限ったことではないので、中播磨にしかない魅力、中播磨ならではの魅力があってこそ、住み続ける・選ばれる理由になる。</li> <li>・姫路にあるものは大体神戸にもあるので、大阪・神戸のようなまちを目指しても人は来ない。大阪や神戸の真似をするのではなく、姫路の良さ（アットホームさ、気軽さ、地域のつながり、外国人の多さ等）を生かした魅力づくりをするべき。</li> <li>・中播磨地域は、東京や大阪などの都会に比べて、生活コストが安いので、今後も住み続けたい。</li> </ul> |
| ツーリズム振興・地域資源の活用 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路は姫路城しか目立つところがないので、他にも魅力的な観光資源が必要</li> <li>・姫路駅前から真っ直ぐ見える姫路城が魅力的。城より北に行くとゴミなどが目立つのが残念</li> </ul>  |

|   |   |
|---|---|
| <p><b>ツーリズム<br/>振興・地域<br/>資源の活用</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路城プラスαの観光資源として、農業は将来性があると思う。IoTを活用した都市部住民による農業参加等も考えられる。</li> <li>・若者はスマホで写真を撮るのが好きなので、神戸のBE KOBE モニュメントのような撮影スポットがあれば、若者が集まり楽しめるまちになるのではないか。</li> <li>・何回行っても飽きない工夫が必要</li> <li>・姫路の太陽公園は世界の建造物等のミニチュアがあるなど撮影スポットとして楽しめるが、それだけのために山の方まで行こうとはならない。近隣の観光スポット等と組み合わせて、一日楽しめるプランを提案することが大事</li> </ul> |
| <p><b>交流<br/>移住促進</b></p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路が好きで愛着を持っているからこそ、他の地域の人に排他的になる傾向があるのではないかと思う。ジェンダーや外国人などの多様性を受け入れるためには、まずは排他性のハードルをクリアする必要がある。</li> <li>・コロナ禍で地方回帰が進むが、若い世代が中播磨に流れてくるかどうか疑問。中播磨でしかできないことを若い世代に発信していくことが重要</li> <li>・祭りは実際に屋台を担いだりしなくても、地元の友だちと会える同窓会のような場なので、将来、中播磨を離れても祭りの時には帰ってきたい。</li> </ul>                                  |
| <p><b>情報発信<br/>魅力発信</b></p>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路には姫路城だけでなく、書写山圓教寺など良い観光スポットもあるので、どんどん外にアピールしていくべき。</li> <li>・伝統工芸品があまり知られていないので、前面に押し出していくべき。</li> <li>・学校の授業で地域について調べると、知らなかった魅力や特産品がたくさんあった。知名度が低い魅力を発信していくことが大事</li> <li>・中播磨地域の住民が自分たちの地域の魅力を語れることが大事。地域の魅力を自信を持って県外や海外に語れるような教育が必要</li> </ul>  |
| <p><b>産業振興</b></p>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済を担う次世代の経済人の育成に向けた取組が必要</li> </ul>   |
| <p><b>農林水産業<br/>振興</b></p>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代の参入により、農業を持続・発展させ、中播磨地域の特産物を守っていくことが必要</li> </ul>   |
| <p><b>多様な<br/>働き方</b></p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・最後まで安心して働ける環境をつくり上げるため、技術提供や新しい職の提供等を行うことが、中播磨のブランドになるのではないか。</li> <li>・都会の人に比べると、姫路の人は良くも悪くものんびりしていると感じる。若い人が起業やクリエイティブなことをするには向かない環境である。</li> </ul>   |
| <p><b>教育</b></p>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育が重要。小中高校生だけでなく、学校を卒業した10代、20代に生きるための教育を行うことも必要。そういった教育を受ける機会が身近にあるといい。</li> </ul>   |

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| 教育                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都会の人に比べると、姫路の人は良くも悪くものんびりしていると感じる。若い人が起業やクリエイティブなことをするには向かない環境である。[再掲]</li> </ul>   |
| 地域コミュニティ                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住み続けるかどうかは、場所の魅力よりもその地域の人と人とのつながりが重要</li> </ul>   |
| 子育て                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちが生活しやすいまちをつくるのが大事。明石市のように子育て支援に力を入れ、人が集まってくる活気のあるまちをつくるべき。</li> </ul>  |
| 地域福祉                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人暮らしの高齢者等がいろいろな人と触れ合える、住みやすいまちづくりが大事</li> </ul>  |
| 多文化共生                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 姫路が好きで愛着を持っているからこそ、他の地域の人に排他的になる傾向があるのではないかと思う。ジェンダーや外国人などの多様性を受け入れるためには、まずは排他性のハードルをクリアする必要がある。[再掲]</li> </ul>   |
| まちづくり<br>地域づくり              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車を持っていなくても、徒歩圏内で生活ができるまちが魅力的</li> <li>・ 姫路駅前まで一日遊ぼうと思っても徒歩で行けるところは限られるため、時間を持て余す。徒歩圏内で楽しめるまちになってほしい。</li> <li>・ 自然豊かでなくなるので、これ以上、建物を増やしてほしくない。山を削って建物を増やすのであれば、東京に住んだ方がいい。</li> </ul>   |
| 環境保全                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物等の遊休資産については、取り壊して更地にするのではなく、新たな利用価値を見出すことで、環境に配慮した資源循環型社会の実現を図る。</li> <li>・ 中播磨地域は都会に比べると静かで自然豊かなまち。将来も自然豊かなところで、古い伝統に囲まれながら、生活していきたい。</li> <li>・ 自然豊かでなくなるので、これ以上、建物を増やしてほしくない。山を削って建物を増やすのであれば、東京に住んだ方がいい。[再掲]</li> </ul> |
| 安全安心                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中播磨で一生暮らしたいと思う判断基準は、世界遺産があることではなく、祭りでもなく、やはり安全安心だと思う。</li> <li>・ 自分の命を守れないと、家族も地域も守れない。防災意識を高めるのはもちろんのこと、各人が実際に行動に移すことが大事</li> </ul>  |
| 芸術文化・<br>伝統文化<br>ふるさと<br>意識 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次代に継承する文化については、食文化も入れると身近に感じてもらえて、広がりが出るのではないか。食文化は衰退しない。</li> <li>・ 中播磨地域は都会に比べると静かで自然豊かなまち。将来も自然豊かなところで、古い伝統に囲まれながら、生活していきたい。[再掲]</li> <li>・ 中播磨地域の住民が自分たちの地域の魅力を語れることが大事。地域の魅力を自信を持って県外や海外に語れるような教育が必要 [再掲]</li> </ul>     |